



厚生労働省 三重労働局発表

平成 30 年 8 月 30 日(木)

担 当	厚生労働省三重労働局職業安定部
	職業安定課長 田中 秀治
	職業安定課長補佐 富山 晃伸
	地方労働市場情報官 吉原 健一
	電話 059-226-2305

報道関係者 各位

「雇用情報モニター報告集計結果(平成 30 年度第 2・四半期)」

三重労働局では、県内企業・経営者団体等に雇用情報モニターを委嘱し、企業活動の実績と見通し、雇用動向等についての報告を、年 4 回（四半期毎）提出いただいております。

このたび、平成 30 年度第 2・四半期（30 年 7 月～9 月）実績見込み及び次期（30 年 10 月～12 月）見通しの集計結果を取りまとめましたので公表します。

調査結果 主な項目の概要

○ 受注・生産状況の実績見込みと今後の見通し

「増加」が 30.0%で増加、「減少」が 13.3%で減少。D I（「増加」－「減少」）は 16.7。前期と比べ 16.7 ポイント上昇。次期見通しは 18.3 で上昇予想。

○ 企業収益の実績見込みと今後の見通し

「増加」が 31.7%で増加、「減少」が 15.9%で減少。D I（「増加」－「減少」）は 15.8。前期と比べ 17.4 ポイント上昇。次期見通しは 1.6 で上昇予想。

○ 稼働操業状況の実績見込みと今後の見通し

「増加」が 36.7%で増加、「減少」が 11.7%で減少。D I（「増加」－「減少」）は 25.0。前期と比べ 12.7 ポイント上昇。次期見通しは 20.0 で上昇予想。

○ 設備投資の見込み

「ある」が 52.4%で 13.1 ポイント増加。「ない」は 31.7%で 0.6 ポイント増加。D I（「ある」－「ない」）は 20.7 で 12.5 ポイント増加。

○ 従業員の過不足判断

「過剰」が横ばい、「やや過剰」が減少、「不足」が増加、「やや不足」が減少。D I（「過剰」－「不足」）は▲47.6 となり、9.9 ポイント減少（不足判断が増加）。次期見通しは▲39.8 で「不足」判断は減少の予想。

○ 雇用調整の状況

実施事業所は 2 事業所（3.2%）で、前期の 6 事業所（10.0%）から減少。

○資料

別添 「平成 30 年度 雇用情報モニター報告集計」

○参考

- ・調査対象 地域経済にかかわりの深い企業の中から公共職業安定所長の推薦により労働局長が委嘱した、民間企業及び事業主団体
 - ・調査方法 調査票により、モニターから公共職業安定所長に郵送等により提出
 - ・調査時期 平成 30 年度第 2・四半期実績見込み及び次期（平成 30 年度 10 月～12 月）見通しについて
 - ・モニター内訳 建設業 2、製造業 48、運輸業 2、小売業 7、サービス業等 5、事業主団体等 7
 - ・回答状況 民間企業 64 社、事業主団体等 6 団体
- （注）集計結果には、業種別等の偏りがあると思われるのでご了承ください。

平成30年度 雇用情報モニター報告集計

平成30年度 第2・四半期
三重労働局職業安定部職業安定課

30年度第1・四半期(30年4月～6月 以下前期)においては、多くの指標のD I(「増加」-「減少」)は弱い動きとなりましたが、30年度第2・四半期(30年7月～9月 以下今期)においては、多くの指標のD I(「増加」-「減少」)はプラスとなりました。

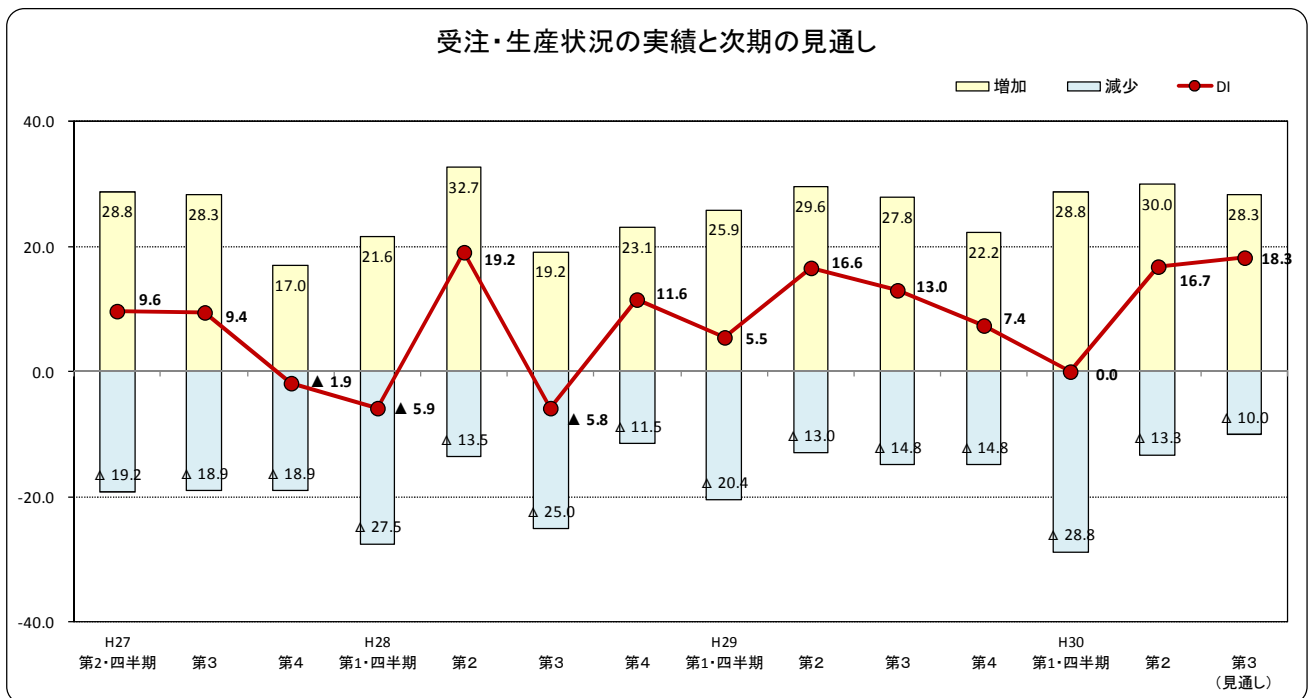
次期の予想においては、「受注・生産状況」「販売・出荷状況」が上昇、「企業収益」「稼働操業状況」が下降の見通しとなっています。

1. 受注・生産動向について

【受注・生産状況の実績見込みと今後の見通し】

今期の受注・生産状況では、「増加」が30.0%、「減少」が13.3で、D I(「増加」-「減少」)は16.7となり、前期と比べ16.7ポイント上昇し、2期ぶりにプラスとなりました。

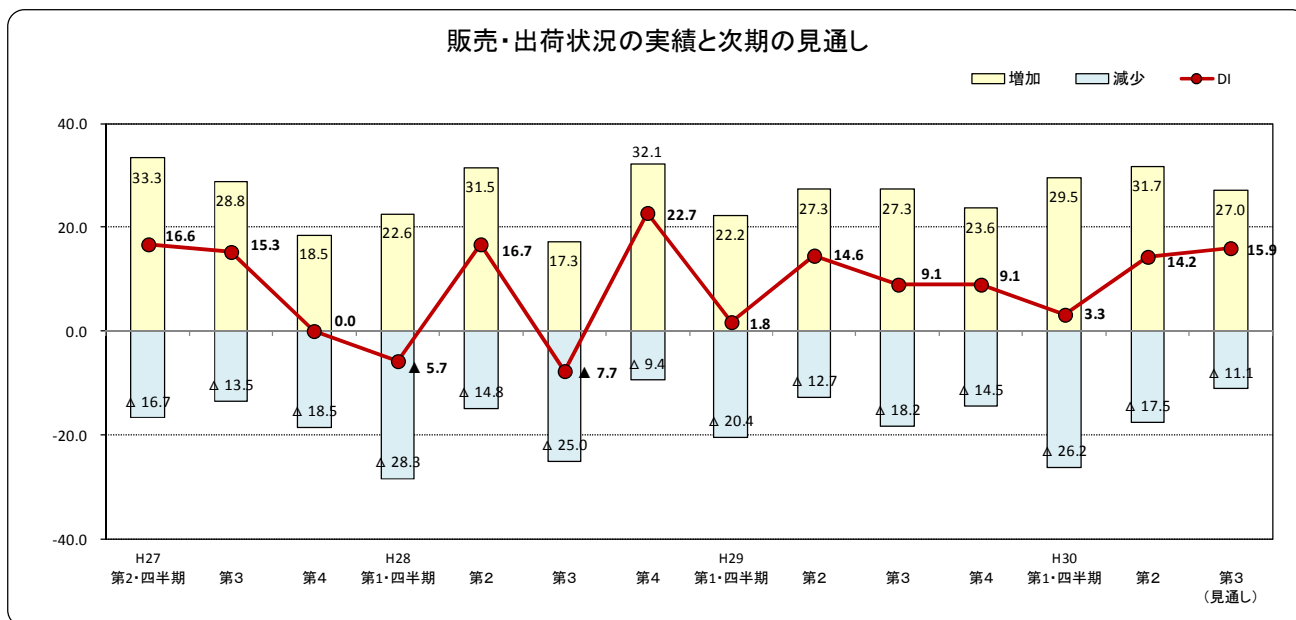
次期の見通しについては、D Iは18.3で、上昇する予想となっています。



【販売・出荷状況の実績見込みと今後の見通し】

今期の販売・出荷状況では、「増加」が31.7%、「減少」が17.5%で、D I（「増加」－「減少」）は14.2となり、前期と比べ10.9ポイント上昇し、7期連続でプラスとなりました。

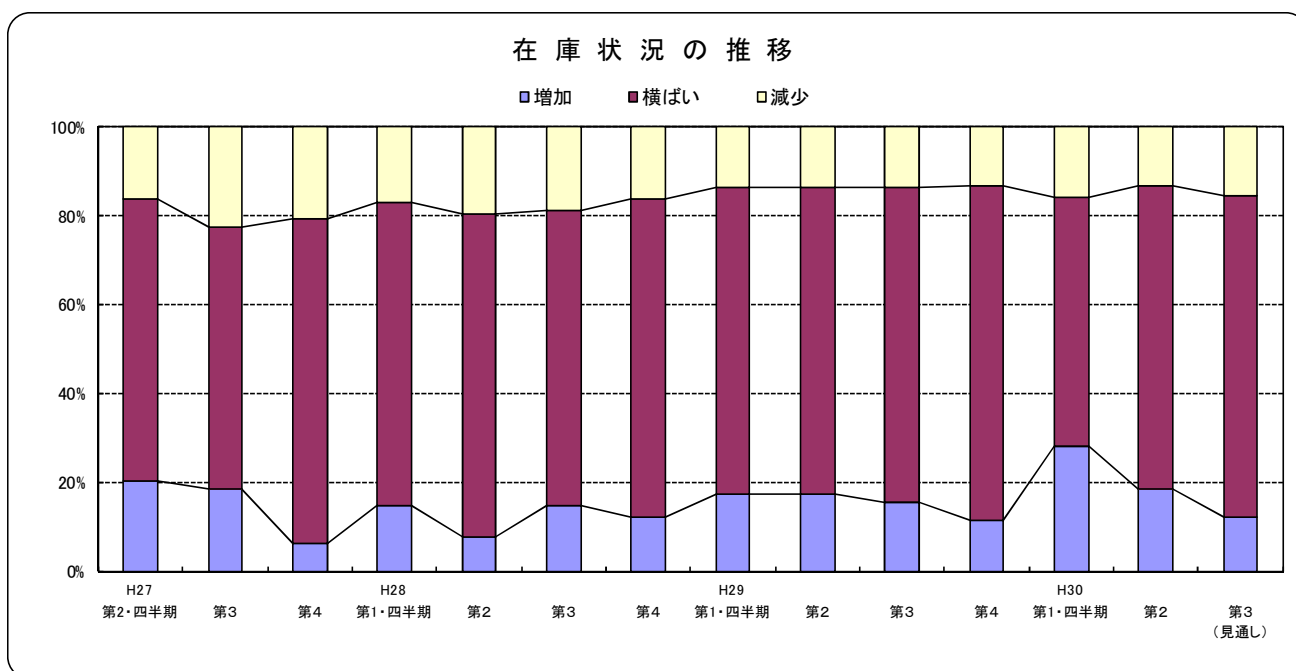
次期の見通しについては、D Iは15.9で、上昇する予想となっています。



【在庫状況】

今期の在庫の状況についてみると、「増加」が減少、「減少」が減少、34期連続して「横ばい」が最も多くなりました。

次期の見通しについては、「横ばい」が増加し、「増加」が減少する予想となっています。

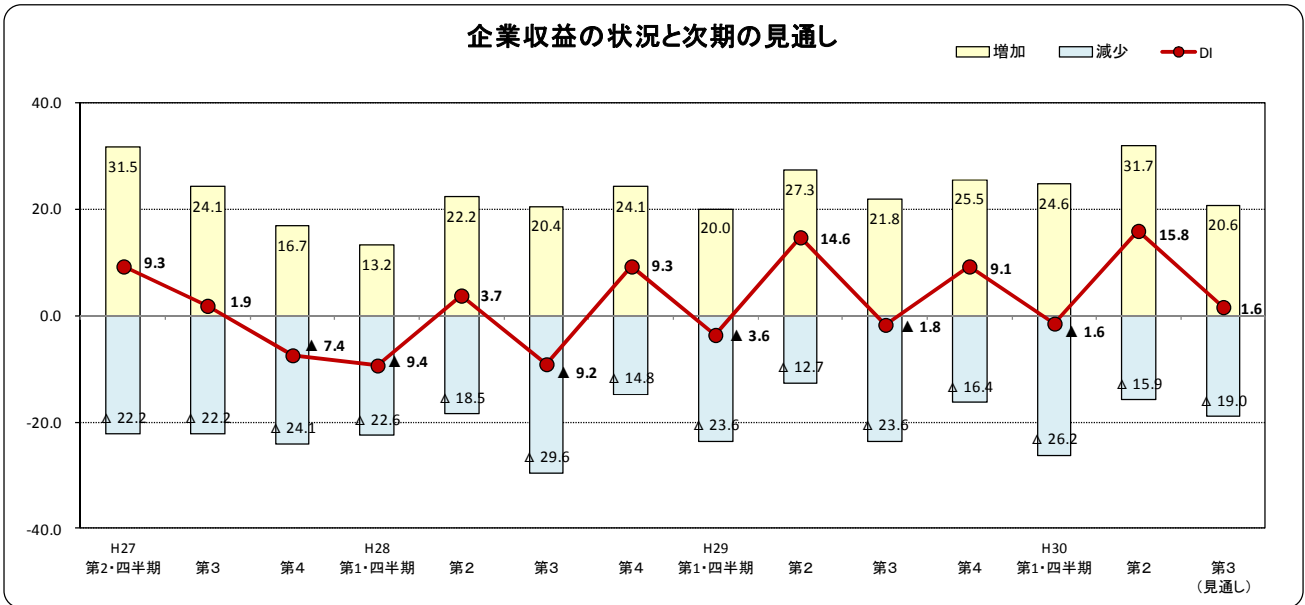


2. 企業活動の状況について

【企業収益の実績見込みと今後の見通し】

今期の企業収益の状況では、「増加」が31.7%、「減少」が15.9%で、D I（「増加」－「減少」）は15.8となり、前期と比べ17.4ポイント上昇し、2期ぶりにプラスとなりました。

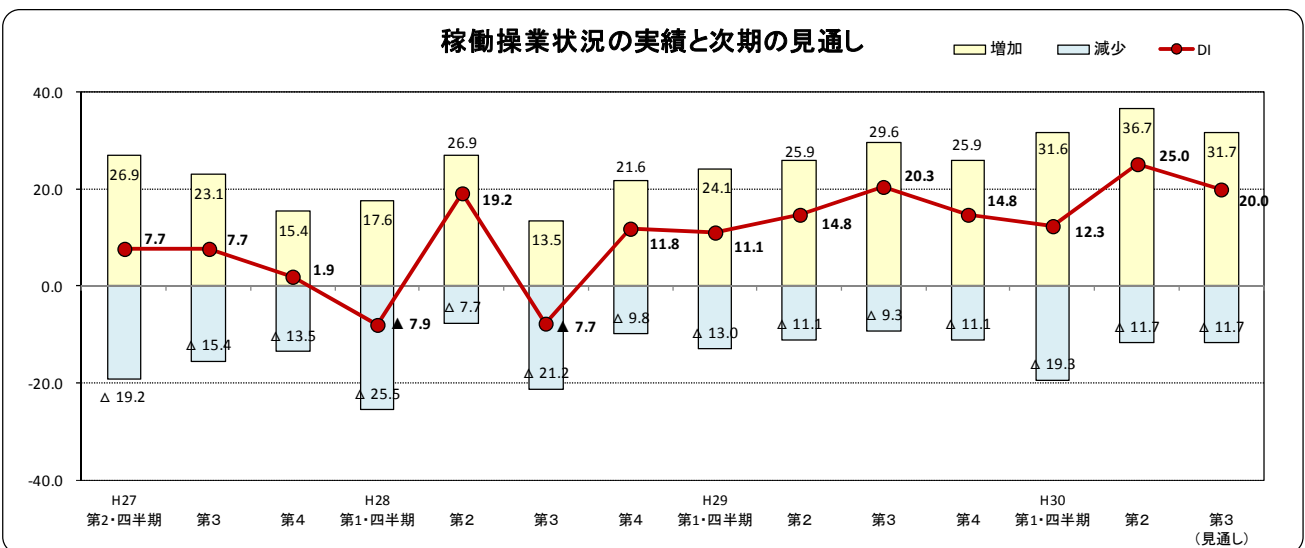
次期の見通しについては、D Iは1.6で、下降する予想となっています。



【稼働操業状況の実績見込みと今後の見通し】

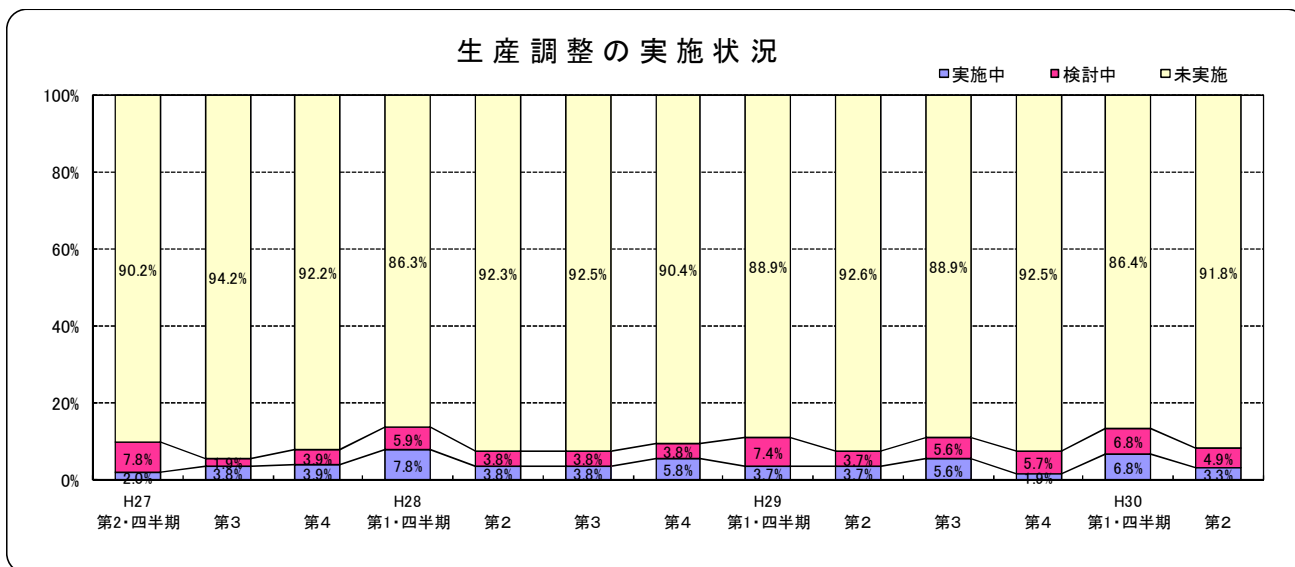
今期の稼働操業状況では、「増加」が36.7%、「減少」が11.7%で、D I（「増加」－「減少」）は25.0となり、前期と比べ12.7ポイント上昇し、7期連続でプラスとなりました。

次期の見通しについては、D Iは20.0で、下降する予想となっています。



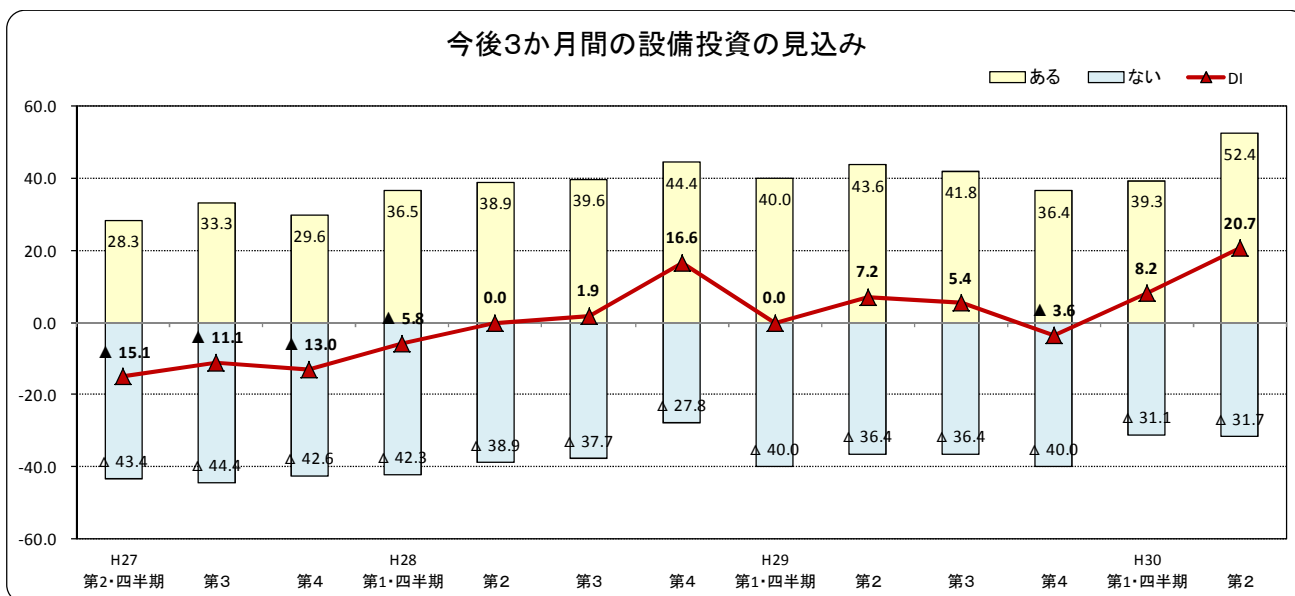
【生産調整の状況】

生産調整を「未実施」とした事業所は、今期は91.8%で前期と比べ5.4ポイント増加、「検討中」は4.9%で1.9ポイント減少、「実施中」は3.3%で3.5ポイント減少となりました。



【設備投資の見込み】

今後3か月間の設備投資の見込みでは、「ある」とする事業所の割合は52.4%で前期と比べ13.1ポイント増加、「ない」とする事業所の割合は31.7%で0.6ポイント増加、D I（「ある」-「ない」）は20.7となり、前期と比べ12.5ポイント増加しました。

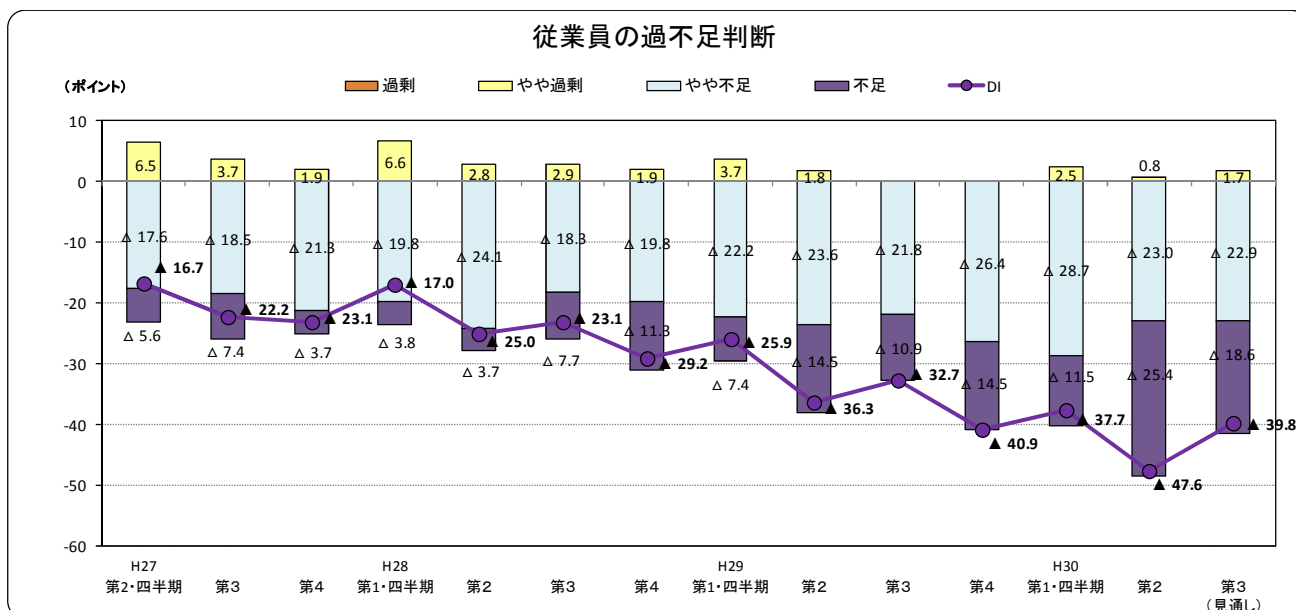


3. 雇用動向について

【従業員の過不足判断】

「過剰」は0.0ポイントで横ばい、「やや過剰」とする事業所は0.8ポイントで減少、「不足」は25.4ポイントで13.9ポイント上昇、「やや不足」とする事業所は23.0ポイントで5.7ポイント減少したため、D I（「過剰」-「不足」）は▲47.6となり、前期より9.9ポイント減少（不足判断が増加）し、22期連続で不足判断が過剰判断を上回りました。

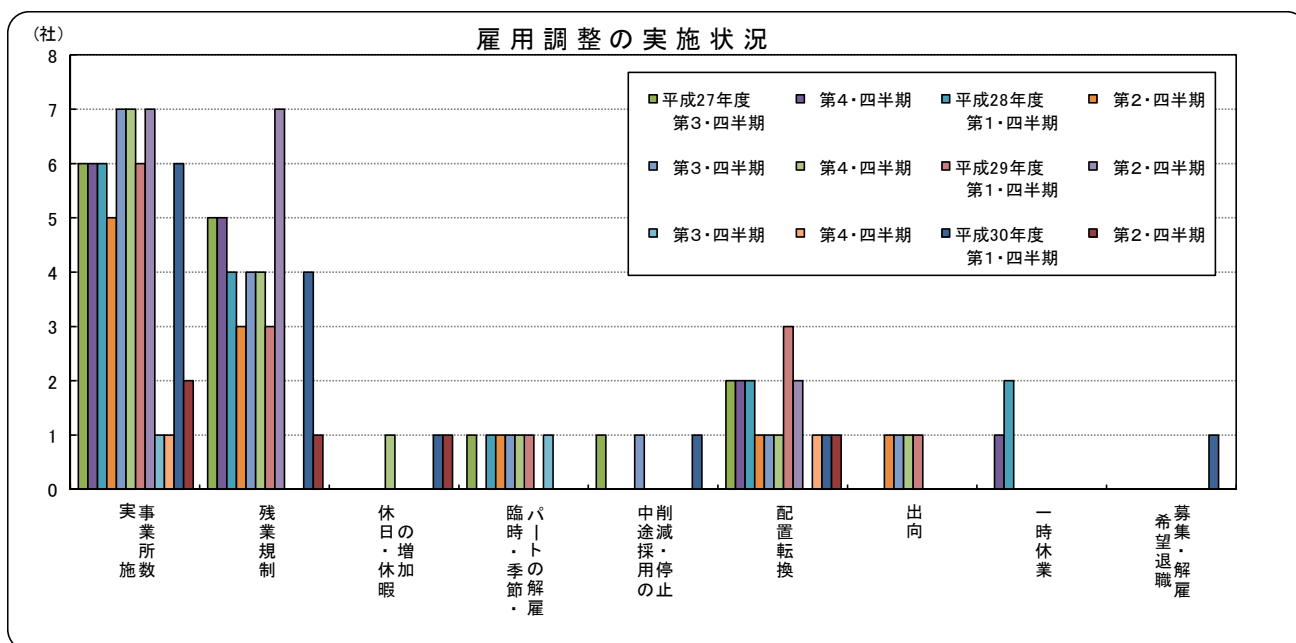
次期の見通しについては、D Iは▲39.8で、「不足」判断は減少の予想となっています。



【雇用調整の状況】

雇用調整を実施している事業所数は、今期は2事業所（3.2%）で、前期の6事業所（10.0%）から減少しました。

	合計	実施なし	予定あり	実施事業所数	残業規制	休日・休暇の増加	臨時・季節・パートの解雇	中途採用の削減・停止	配置転換	出向	一時休業	希望退職募集・解雇
平成27年度 第3・四半期	50	44	0	6	5	0	1	1	2	0	0	0
第4・四半期	52	45	1	6	5	0	0	0	2	0	1	0
平成28年度 第1・四半期	48	40	2	6	4	0	1	0	2	0	2	0
第2・四半期	52	44	3	5	3	0	1	0	1	1	0	0
第3・四半期	51	43	1	7	4	0	1	1	1	1	0	0
第4・四半期	53	45	1	7	4	1	1	0	1	1	0	0
平成29年度 第1・四半期	51	42	3	6	3	0	1	0	3	1	0	0
第2・四半期	53	45	1	7	7	0	0	0	2	0	0	0
第3・四半期	55	52	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0
第4・四半期	53	52	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
平成30年度 第1・四半期	60	54	0	6	4	1	0	1	1	0	0	1
第2・四半期	62	58	2	2	1	1	0	0	1	0	0	0



<主なコメント>

- 従業員の不足感は否めないが、生産性の向上がない限りむやみに増員できない。（建設業）
- 人員不足から休止して調整中。介護、看護に加え調理員の確保も厳しい。（医療、福祉）
- 今期は、生産・出荷に応じて収益、操業度ともに増加する見通し。（製造業）
- 一部の職種で不足感が続いている。そのため一部職種で操業調整している。（製造業）
- 自動車関連事業の投資が先送りになった事を受け、受注が大幅に減少した。（製造業）
- 原油価格の上昇による原材料価格及び電気料金の値上げが収益を大きく圧迫している。（製造業）
- 外況の変化から自店への影響が大きくなっていると感じている。（小売業）
- 人員不足が続いており、大型エアコンの更新を行い夏場の暑さ対策を実施中。（製造業）
- 夏物商品の出荷最盛期ながら天候不順により、この先の出荷変動が懸念される。在庫調整をこまめにとりながら生産する（製造業）
- 収益に関しては生產品目の変化もあるが、横ばいに推移している。新規が立ち上がると増加に転じる見込み。（製造業）
- 従業員の総数においてはほぼ適正であると思われるが、技術職（施工管理）に関してはやや不足しており求人活動を継続している。（製造業）
- 試作から量産へ切り替わり売上は維持されるが、採算は悪化。（製造業）